

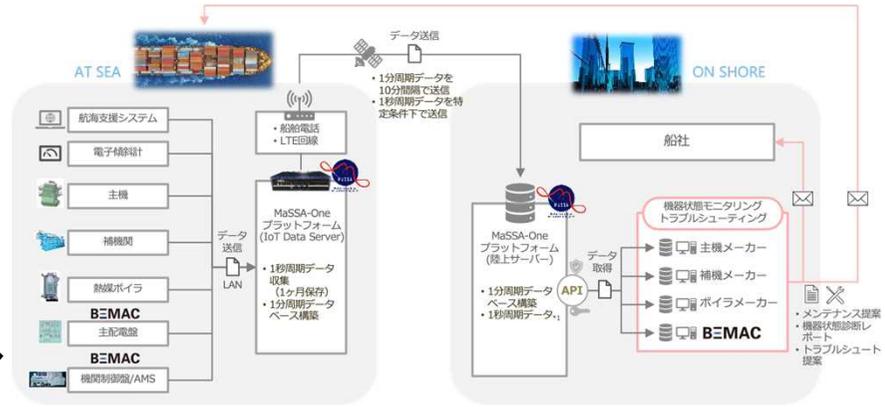
BEMAC (株) の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 1946年創業の船用電機メーカーであり、主配電盤、監視盤などを主力製品とし、盤の製造・搭載・電気工事までを一貫して手掛けている。
- 本船にてトラブルが発生した場合はお客様より連絡を受けてから24時間以内にファーストレスポンスをおこなう「1Day Service」の提供など、アフターサービス体制にも力を入れている。
- 2019年に開発コンセプト「MaSSA(The Maintenance system for Soundness Sailing Ability)」を打ち出し、船舶が予定通り目的地に到着できる「決して止まらない船」の実現に向けた取り組みを進めている。

計画の概要

- GHG排出削減に向け、パワーエレクトロニクス試験棟への設備投資とともに、蓄電池充放電システム、モータードライブシステム等を開発し、自律航行船やオフショア支援船などの船舶運航に適した高効率なゼロエミッション船向け電気推進システムを提供する。
- 自律航行船の実現に向け、内航船をターゲットに陸上オフィスから本船の機関システムを監視し、異常を検知した場合は復旧方法を陸上の監視員が承認することで、船側機関監視システムが復旧指令を出す遠隔機関監視システムを開発する。
- 船用機器メーカーと連携し、これまでの遠隔監視に加えて、状態診断やトラブルシューティング機能等の開発など、船舶支援ソリューション「MaSSA-One」の機能を拡張する。



船舶支援ソリューション「MaSSA-One」のイメージ図

<計画実施期間> 2023年4月～2027年3月

<実施場所> BEMAC(株) みらい工場(愛媛県今治市)、大西工場(愛媛県今治市)